

保健師だより

あなたの健康支えます!!



町総合健康診査が始まります



◆◆ 予防接種はお済みですか? ◆◆

新型コロナウイルス感染症を心配し、予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れて重い感染症になるリスクが高まります。下記の対象となっている方は、接種期限が令和4年3月31日までとなっております。接種がお済みでない方は早めに接種をお願いします。

- 麻しん風しん混合ワクチンⅡ期：平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ（来年度就学児）
- 追加的風しん対策（風しん第5期定期予防接種）：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
- 高齢者肺炎球菌：今年度到達年齢が65・70・75・80・85・90・95・100歳の方でこれまでに1度も接種を受けたことのない方

なお、接種を受けるには町の予診票が必要です。予診票がお手元に見当たらない場合は、お子さまの場合には母子健康手帳をお持ちになり、町健康環境課でお手続きくださるようお願いいたします。

※追加的風しん対策のみ、予防接種を受ける前に抗体検査を行いますので接種券および受検票が必要です。

◆◆ 一般不妊治療費助成事業のお知らせ ☆令和3年度新規事業☆ ◆◆

町では、一般不妊治療（人工授精）を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成しています。

- 対象となる方（下記①～③に全て該当する方）
 - ①町に住所を有しており、人工授精を受けた夫婦で町税等の滞納がない方
 - ②夫婦ともに医療保険各法による被保険者、組合員又は被扶養者である方
 - ③当該申請年度において、他市町村からの同種の助成を受けていない方
- 対象となる治療 夫婦間で行う人工授精（治療の一環として実施される調剤を含む）
- 助成額 一組の夫婦につき上限10万円
- 注意事項 助成の対象となるのは、令和3年4月1日以降の診療分からです。



●問い合わせ先 健康環境課 保健師 ☎62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

6月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値100ベクレル/kgを超える数値が検出された食品は、0件でした。また、井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材500グラム以上が必要となります。付いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分ではできるだけ取り除いた水分などを含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考測定扱いとしての結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数	食品名	件数	検出件数
玉ねぎ	2	0	大葉	1	0
南高梅	1	0	モロヘイヤ	1	0
きゅうり	4	0	じゃがいも	1	0
			合計	10	0

●問い合わせ先 簡易放射能測定センター（勤労青少年ホーム内）☎62-2444

告 白

内科・アレルギー科・皮膚科

岡ノ内クリニック

日本ワクチン学会会員・日本アレルギー学会会員
院長 安藤登一（医学博士）

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	●	●	○	●	●	●	○
14:30～17:00	●	●	○	●	●	○	○

※○は予防接種対応可能です。

**新型コロナウイルスワクチン接種の
予約を受付しております**

当院で予防接種をご希望の方は、ご相談ください。
鏡石町岡ノ内306 ☎62-1112 okanouchi-clinic.jp

集団健康診査は9月4日、9月6日～9月9日（計5日間）、施設健診は9月1日～令和4年1月31日まで実施します。集団健康診査は新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前予約制にて実施しますので、受診を希望される方は、お早めにご予約くださいますようお願いいたします。

①総合健診の予約方法

- 【集団健診】8月12日(木)までにご予約ください。
- 予約方法：①総合健診申込書（7月中旬に行政区全戸配布及び対象者に郵送しているチラシ裏面）に記入の上、提出する
②町公式ホームページの回答フォームから申請
③健康環境課（☎62-2115）に電話で予約

【施設健診】「施設健診医療機関一覧」を確認し、直接医療機関へ電話等で予約してください。

②胃がん検診の実施内容が変更となります

令和3年度から国が定めるがん検診の指針により、胃がん検診の受診年齢と受診回数が次のとおり変更となります。

【胃がん検診（胃カメラ検査またはバリウム検査）】

	変更前	変更後
対象年齢	40歳以上	50歳以上（偶数年齢）※年度到達年齢
受診回数	1年に1回	2年に1回

対象者の方（偶数年齢）には「胃がん検診受診券」をお送りします。受診には受診券が必要となります。今年度中に奇数年齢となる方で、昨年度に胃がん検診未受診の方で受診を希望される方は、ご連絡いただければ、受診券を発行しますので健康環境課へご連絡ください。ただし、町が実施する胃がん検診は胃の疾患等で治療中の方は対象外ですのでご注意ください。

③胃がんリスク検診（ABC検診）が新たに始まります

胃がん検診の対象者が50歳以上に引き上げられることから、40～49歳の方に対し、新たに「胃がんリスク検診」を実施します。対象者の方には受診券をお送りします。なお、この検査は、40歳～49歳の間に生涯1回のみのお助成となります。

胃がんリスク検診とは、血液検査（ヘリコバクターピロリ菌^{*1}抗体検査とペプシノーゲン^{*2}検査）の結果を組み合わせ胃がんの危険度を診断する検査です（がんを見つける検査ではありません）。

***1ヘリコバクターピロリ菌とは…**

幼児期に人に感染し、胃粘膜に住みつくと慢性胃炎を引き起こします。炎症が長く続くと胃潰瘍、十二指腸潰瘍、萎縮性胃炎、胃がんなど様々な病気を引き起こします。

***2ペプシノーゲンとは…**

胃粘膜から分泌される物質で、粘膜が萎縮した状態になると低下します。血液中のペプシノーゲンの値を測る事で、高い確率で萎縮性胃炎を発見することができます。胃がんは、萎縮性胃炎を経て発生する可能性が高いので、胃がんの早期発見に有効な検査方法です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、集団健診は、鳥見山体育館にて完全予約制で実施いたします。なお、予約のない方は、会場にお越しいただいた場合でも受診できませんので、ご注意ください。

●問い合わせ先 健康環境課 ☎62-2115